

平成30年度 第1回 大洲市総合教育会議 会議録

1 開催した日時及び場所

平成30年12月21日（金）午後3時59分から午後5時17分まで
大洲市役所別館3階第1会議室

2 出席した構成員

大洲市長	二宮隆久
大洲市教育委員会 教育長	東山宏
大洲市教育委員会 教育長職務代理者	西山千春
大洲市教育委員会 委員	山内光郎
大洲市教育委員会 委員	渡邊ひとみ
大洲市教育委員会 委員	吉岡恵一

3 会議に出席した職員

（教育委員会事務局）

（市長部局）

教育部長	井上徹	市民福祉部長	藤田修
教育総務課長	久保明敬	子育て支援課長	山下和広
教育総務課学校教育指導監	井上等之	（事務局）	
生涯学習課長	松本隆寿	総合政策部長	森田比登志
文化スポーツ課長	村上司	企画政策課長	山尾淳志
教育総務課長補佐	隅田充	企画政策課長補佐	井上朋昭

4 傍聴者の数

3人

5 協議又は調整に係る事項

- (1) 平成31年度主要施策・事業について
- (2) 大洲市の就学前教育・保育の在り方について
- (3) 大洲市復興計画について
- (4) 肱南公民館周辺整備基本構想について
- (5) その他

6 議事

別紙のとおり

	1 開会
	2 市長あいさつ
二宮市長	3 議事 (1) 平成31年度主要施策・事業について それでは、議事に入らせていただきます。カッコ1、平成31年度主要施策・事業について、を議題とさせていただきます。事務局から説明をお願いします。 〔会議資料に基づき説明 久保課長・松本課長・村上課長・山下課長〕
二宮市長	ありがとうございます。まず、教育総務課の関係でご意見やご質問がございましたらいただきたいと思います。
二宮市長	私のほうから尋ねるのですが、発達支援の関係で指導主事を置くとなると県教育委員会との調整が必要となるとと思いますが、そこらはまだ、置けるかどうか、決まってからの状況になるかも知れませんが、計画的に積み上げていっていただくことですので、どうしても必要であるというふうになれば、県教育委員会の承諾は取っていただいて、やっていただきたらと思います。 教育委員さん方、何かほかにございませんでしょうか。
山内委員	市長のほうからも話がありましたが、被災を受けた子供たちの日中の生活の中で、健康状態も心配するところですが、PTSDなど精神的な面でのどのようなケアがなされているのか、教育委員会のほうからは少しあったのですが、市長部局のほうでは、そのようなケアがされているのでしょうか。
藤田部長	社会福祉協議会に委託をしている地域支え合いセンターというものがあるので、ここにさらに支援員を配置して、被災された方、仮設住宅やみなし仮設住宅など、実際に被災された方の家庭を回っていただいて、相談業務にあたっているところなのですが、全部の世帯はまだ回れていないのだと思います。平成31年度からは、支援員、相談員の数を倍増して、きめ細かなサービス、相談で対応していきたいと考えています。 保健センターの保健師もそれぞれ市内を回って、相談があればいろいろな機会に伺うようにしておりますので、今、実績は持っていませんが、地域支え合いセンターと保健師でカバーをしていきたいと考えております。

山内委員	いろいろな子供たちというか、１０年後、２０年後にこの大洲市を支えていく大事な財産だと思うので、そのあたりのケアを十分にお願ひしたいと思います。
二宮市長	ほかにございませんでしょうか。 それでは、生涯学習課の説明について、何かご意見、ご質問をいただけませんでしょうか。 ないようでしたら、文化スポーツ課の主要事業についてご意見等いただきたいと思います。
二宮市長	私のほうから一点構いませんか。大洲市のスポーツ推進計画を策定するということで、コンサルへの委託料を予定しているとのことですが、どういったところへコンサルを予定しているのですか。
村上課長	今のところ市民ニーズを取り入れた計画の策定を予定しておりまして、市民アンケートを実施しようというところで、そのあたりのノウハウを持ち合わせており、データの取りまとめや現状把握を行い、それをこの計画に反映していくということで、コンサルにお願ひしたいと考えています。
二宮市長	コンサルというのはどこらあたりの業者を想定しているのですか。
村上課長	県内で６市町がこの計画を策定されていますので、県内で実績のある業者から見積書を取っています。県内の事業者にお願ひしたいと考えています。
二宮市長	県内のコンサル。丸投げにならないように、自らしっかり現状分析、計画の目標設定など職員もしっかり入っていつていただきたくようお願ひをしておきます。
村上課長	策定委員会も立ち上げていきますが、そちらのほうに有識者として入っていただく方に、大洲市出身でそういったスポーツ関係に携わっている方がいらっしゃるので、そちらの委員さんの方とも情報を共有して、いろんなことをご指導いただきながら、計画策定を行っていきたいと考えております。
二宮市長	良い計画を作ってください、実践、実行につながるように成果が上がるようにお願ひしたいと思います。 それでは、学校給食センターのほうにご意見、ご質問はございますか。

二宮市長	地産地消のほうは、数字は、災害の関係で落ちたのですか。
井上部長	数字自体は出していませんが、一時期、簡易給食を大洲市でも実施しております。そういうところで、去年、大変良い数字、69%が出ましたので、そこには、届かないだろうというふうに思っています。
二宮市長	昨年度は重量ベースで69%にいったということですね。 それでは、子育て支援の関係でご意見、ご質問はございませんか。
山内委員	浸水被害を受けたのが、3保育所あるということですが、その園児の数と今の保育所数で十分に足りているのか教えてください。
山下課長	今の園児数については、手元に資料がないので申し上げられないのですが、今のところ、肱南保育所は、大洲児童館のほうで、保育を行っておりまして、大成保育所は、菅田保育所で、三善保育所は、栗津保育所でそれぞれ保育を行っております。 施設自体も保育をできるだけのスペースがございまして、今のところは正常に保育ができています。
二宮市長	そのほかございませんでしょうか。 ないようであれば、最後に何かあればご意見をいただいても結構です。
二宮市長	(2) 大洲市の就学前教育・保育の在り方について 議題のカッコ2、大洲市の就学前教育・保育の在り方について、を議題としたいと思います。事務局から説明を求めます。 〔会議資料に基づき説明 山下課長〕
二宮市長	ただ今説明がありました、何かご意見、ご質問がございましたらお答えしたいと思います。
二宮市長	子供の数の動向は、大まかな見方としてはどうなっていますか。
山下課長	今、人口ビジョン等でも人口の動向を出しております。平成32年度まではまだ増える予定で、平成32年度からゆっくり減少に転じると、これから、再編につきましてもそれらの人口の中で、0歳から5歳までの児童数を推計しまして、必要な保育施設の規模、量を検討していく予定でござ

二宮市長	います。 何かご意見等ございませんでしょうか。 ないようでしたら次にいこうと思います。
二宮市長	(3) 大洲市復興計画について カッコ3、大洲市復興計画について、を議題といたします。事務局から説明をお願いします。 〔会議資料に基づき説明 森田部長〕
二宮市長	はい、復興計画の基本的な考え方を中心に、概略の説明を聴取しました。 この件についてご意見等あれば伺いたいと思います。
西山委員	二宮市長が就任なさってから間もない災害でありましたので、ご労苦に対し敬意を表します。先ほどの説明にありましたように、これからの実行計画が大切になっていくと思うのですが、この後半の復興工程表を全部細かく見れば、よく分かるのだと思うのですが、短期対策でたとえば具体的な、2018年度中にどのようなことがあって、中期、長期ではこのようなことといったことで、大きな事業が分かれば教えてください。
森田部長	説明は省いたのですが、計画書の30ページから、短期、中期、長期ごとに記載し、まとめております。こちらのほうで進捗状況は管理していきたいと考えております。
二宮市長	資料は今日お渡ししたのですか。 完全にご覧いただく時間はなかったもので、現在、市のほうでもホームページにアップいたしまして、パブリックコメントを実施しておりますから、じっくりご覧いただいて、何かご意見がございましたら、事務局のほうに遠慮なくご意見をいただけたらと思います。
二宮市長	(4) 肱南公民館周辺整備基本構想について それでは、ないようでしたら、カッコ4、肱南公民館周辺整備基本構想について、を議題としたいと思います。事務局から説明をお願いします。 〔会議資料に基づき説明 山尾課長〕
二宮市長	はい、ありがとうございます。それでは、ただ今の説明に対して、ご

	意見、ご質問等ございましたらお願いしたいと思います。
東山教育長	サードプレイスとはどういう意味ですか。
山尾課長	先ほど触れましたように、住民の皆様方、施設利用の皆様方、いわゆる地元の皆様方にとって、一つは拠点が家庭である、もう一つは、通勤、通学ということで、職場、学校、もう一つは、三番目に当施設ということで、入りやすいというか、使いやすいというか。
東山教育長	三番目ということのサードですか。
山尾課長	3という数字を使うことによって、肱川の流線、曲線というものをイメージしたということで、サードプレイス、3のプレイスというような表現にさせていただいております。
東山教育長	3つ項目があるのであればトリプルのほうではないでしょうか。サードだったら3番目でしょう。
山尾課長	一応、現段階の案ということで、先ほど申しましたようにアンケートとかそこらを踏まえまして、そこらの検討を加えさせていただいたと思います。
東山教育長	何かがあって、そこに三番目の機能としてあるのだったら、サードで良いと思うのですが、3つの機能を持つものだったらちょっと。
二宮市長	ほかにございませんか。これは初めて委員さん方もご覧になると思いますので。
西山委員	市民の方々のご意見というのは、普通の手書きのアンケートなのですか。
山尾課長	肱南地区の全世帯の皆様と小、中学生というようなことで、学生の意見もということで、大洲小学校の6年生、大洲南中学校の3年生、そして、施設利用者の方々ということでアンケートを取らせていただきました。まだ、集計、分析までは至っておりませんが、そういった声も検討に加えていただくことに予定しております。
森田部長	ちょっと補足させていただきますと、今回は、肱南公民館だけでなく、周辺整備も書かせていただいているのですが、公民館を公民館だけでなく、

西山委員 井上部長 二宮市長	いろいろな活性化、どういう機能が必要なのか、そういうものを住民の方、利用団体、小学生、中学生などの方からお聞きして、そのいろいろな機能をどう配置していくか、例えば、できるかできないかは別として、今回3階建てという制約がありますが、そこにどういうふうに入れていくか、入れられなかったものについては、周辺にどのように配置していくか、そのあたりのことも含めて整理させていただきたいと思っています。 大洲市の中心部ということで大事なことです。十分な機能があれば良いと思っています。よろしくお願いします。 よろしいでしょうか。本来、公民館、分館であれば、生涯学習課のほうで考えさせていただくのですが、例えば、カヌーとかうかいの下船場ですとか、もうちょっと目を広げてみると大洲城があって、そのアプローチ、そういうふうな総合的な見地でこの構想を考えていただくために、企画のほうでこれを実施していただいているということでございます。 はい、よろしいでしょうか。ほかにご意見はございませんでしょうか。 まだ、たたき台の構想を作らせていただいているということで、ある程度固まってから、議会のほうにも見ていただいて、先ほど説明がありましたが、ただ単に一公民館としての整備でなく、広く、市民の皆様、周辺部の皆様、地域の皆様からも活用いただけるようにしていきたいと思います。
二宮市長 吉岡委員 二宮市長	(5) その他 それでは、その他に移らせていただきたいと思います。今までのことでも結構なのですが、何か教育、制度の関係でご意見等ございましたらお受けしたいと思います。 先ほどの復興計画についてですが、防災力の向上を述べられていますが、今回の災害を受けて、伝わった情報と、伝えられた情報にかい離があるというような指摘がございました。ハード面においては様々な計画がなされて、今後、進められていくと思うのですが、ソフト面について地域での防災計画であったり、学校での防災計画であったりとか、情報の伝達にかい離のないような、今後、防災力の向上というのをぜひとも進めていただきたいと思います。今後、検討課題ではあるかと思うのですが、ぜひとも地域の皆さんが安心して暮らせるまちづくりを進めていくためにお願いをしたいと思います。 非常に大切な課題であろうと思っています。学校においては、すでに

井上指導監	防災教育のほうは、愛媛大学等の協力をいただきながら進めてきております。現状を教育指導監のほうからお願いします。 年に一回ですが、各学校の防災担当者と関係機関が集い、教育委員会が主催した担当者の会議を開催しています。その中で、防災教育に関することなどの情報交換を通して、防災意識の高揚を図るとともに各学校で防災教育への取組を指導しています。各学校においては、避難訓練を徹底して行うように指示をしています。 本年度は、水害がございましたので、防災マニュアルというものを作成しておりますが、その中に水害に関する記載がございませんでしたので、市のマニュアルを改訂して、水害に関することも掲載しましたし、それを受けて、各学校の防災マニュアルについても水害に関する避難訓練だとか内容を記載し、今年は水害についての避難訓練もするよう指示をして、実施をしてもらっています。
二宮市長	吉岡委員からご提言いただいた件ですけれども、防災力の向上、特にソフト面、中央防災会議でも、地元の山本順三先生が大臣を務めていただいておりますけれども、自らの命は自らが守ることが大切であるし、先ほどお話しいただいた避難情報等の正確な伝達、速やかな伝達、あるいは伝わったかということを確認するか、担保するかということが大きな課題であると思っております。 そういった面で、今日、危機管理部門は出席しておりません、総合教育会議ですので、ただ、最後に私のほうからお願いしようと思っていたのですが、防災力、そして、減災力の向上をどう図っていくか、これは大きな課題だと捉えておりますので、一つは、三善地区が内閣府の指導を受けて取組んだことをそれぞれの地域の実情に合わせて、どう横に展開していくかということがあり、これが大きな課題ではないかなと思っております。 このことについては危機管理部門を中心に取り組んでいきたいと思っておりますし、また、これはお願いなのですが、社会教育の互助の向上を鉄は熱いうちに打て、ではないのですが、例えば公民館の学級活動とか、いろいろな社会教育活動団体の研修とか、あるいは、市民大学等もすでにどんな講師を呼んでいるか、どういった学習活動をしていただくか、原案はできているかもしれないのですけれども、できれば、防災の関係で、例えば、釜石の軌跡をリードされた大学の先生、群馬大学から東京大学に変わっておられるかと思うのですけれども、全国のいろいろなところで講演活動しておられる片田教授、また、愛媛大学にも素晴らしい先生がおられますので、そういったことで、市民の皆さんにも直接お話を聞いていただいて、勉強していただけるような機会を作っていただけたらありがたいかと、こ

	れを市において計画していただく、メリハリをつけて取り組んでいただけたらと思います。 ほかにご質問はございませんでしょうか。
渡邊委員	主要施策・事業の概要のところ、公民館の改築に当たっての基本的な方針の1番ですけど、将来の人口推移予想を見据え減築化を図るとありますが、今回の水害の後で、被災した公民館、また老朽化などで今後改築していく公民館も出てくると思いますけども、将来の人口推移予測はどれくらい先まで見られて、方針を立てられるのか疑問に思ったので教えていただけたらと思います。
森田部長	当市のほうでは、人口ビジョンを2040年までの人口予想、これは社人研（国立社会保障・人口問題研究所）が出しておりまして、大洲市もとても少なくなるという予測が出ていましたので、2060年における大洲市としては、少なくなる人口をなるべく低減して、3万人という人口を目標に今、総合戦略を立ててやっております。それを見据えたいろいろな施設規模になろうと思います。
井上部長	教育委員会サイドから考えれば、改修の必要な公民館というのは、かなり老朽化も激しい公民館ですから、2030年とか2040年とかそこいらへんまでは待てない状況にあります。もっと間近かな話になってよいかなと思います。そのときに具体的にどの公民館をいつの時点で改修するかというのは、設定しておりませんので、先を見据えて、人口動態規模を見据えてというのは、今は難しいところではあるのですが、改築はゆっくりとは考えられないという状況があります。しかし、向こう10年は手を付けられないと思うのですが、次の10年くらいには、そういった改築に向けての動きというのが本格化したとき、減築を念頭に入れておく必要があると思います。
西山委員	今回、こども発達支援室ができることになって、今までどおりのかたちですのか、学校教育事業分を市長部局ですのか危惧しております。
二宮市長	ここ数年で乳児措置数は効果が表れてきているのではないかと思います。現場の声を一人一人あたっていると思うのですが、ハンディキャップがある子供たちが、自分の長所を生かせるように、個性、特性に応じた教育ができるように体制づくりをしようと思っています。
西山委員	子育て支援課との連携が重要になってくると思いますので、保護者の方

二宮市長 山内委員 二宮市長	が相談できる窓口がたくさんあるということは、とても良いことだと思います。 窓口が広がるのも良いですし、できれば窓口が一本化されてそこから展開できるのも良いと思います。 復興計画の中に、短期、中期、長期とある訳ですがけれども、水害を受けて5か月半ということで、市民の生活も仮設等危険も去ったと思うので、なるべく早い復興計画にしたいということだけお願いをしたいと思います。 被災者の方が明るい希望が持てるように方針として打ち出すところは打ち出していないと、大洲市はどう動くのかと待っておられるので、そこはそうしたいと思います。 ほかにございませんでしょうか。 私のほうから、最後に、年明けて1月11日にぐるりんバスの再開、市町村合併の新らしい大洲市の誕生日から動き出すということになりました。その夕方午後7時から、復興冬花火を「がんばろう大洲」というスローガンものに打ち上げようということで、商工会議所、観光協会、商工会連合会、大洲市の4者が主催して、ロータリークラブ等関係機関のご支援をいただいて、打ち上げを予定しておりますので、楽しみにしていただければと思います。万が一、冬ですので天気が悪いという日もあるかもしれませんが、順延ということで、打ち上げるまで順延するという事です。 それでは、時間のほうもまいりましたので、進行のほうは事務局に返したいと思います。ご協力ありがとうございました。
	4 教育長あいさつ
	5 閉会